

諸國海漢道中記

特別

3

3617

74



東海道五十三次

本宿路六十九次

日本橋より二里

日本橋より二里

本宿路六十九次

本宿路六十九次

大佛新南橋

大佛新南橋

日本橋より十三里

日本橋より十三里

右の方所城

右の方所城

とこのころは

とこのころは

日本橋より一里

日本橋より一里

橋高下

橋高下

十二里

十二里

八丁

八丁

とこのころは

とこのころは

日本橋より一里

日本橋より一里

橋高下

橋高下

十二里

十二里

八丁

八丁

とこのころは

とこのころは

日本橋より一里

日本橋より一里

橋高下

橋高下

十二里

十二里

八丁

八丁

とこのころは

とこのころは

序所たり人海を
 何こうらとを足して
 足るれとあり右
 以銀座寺敷洞宗
 江戸三ヶ寺に於て
 後師内出於其十
 六人乃養老の如
 文はくいと云ふんは
 堂のつらり。古子堂
 ううふん堂もろの海
 上標標と頼りけり
 寺も東標寺といふ
 所を流のいふと云
 之。い色をたると云
 〇やつ山。新田。小川
 乃のい。なりけいな
 其の小社あり。い浦芝
 浦と云。宗祇法師
 やりぬ。りうらゆの
 標名ふと云ふ。あ
 ころのいふまにの浦人

品川 二里半

本百十中又同や
 〇七十五人 惣をり
 人ふ十人
 下りなるまうら七十五
 〇右に東海寺あり。流
 敷山。品川寺あり。名
 貴之。小園寺。海島
 ちのみぢのなほあり
 〇磯洲。清住居場。
 強乃森ハすんてふ
 所ふ強ふと云ふあり
 比色と沈上を門と見
 由の。いふと村。大森
 和甲と云うの家あり
 〇此地名。いふり。果
 林。天祥。おかま。南
 うむと。ごう。あま。所

鴨町九小ぢがうり
 是の戸入はく小ぢ
 六地名。と云ふと何
 出くい板橋とた右
 畑。九小道と云ふ
 岩赤坂と云ふ小道
 池。いさう。いさう
 ごとく。ト。秋多の
 あり。板橋と云く
 如く。た小。一里半
 あり。平尾と云ふ
 け。いさう。いさう
 友小川。いさうあり
 ち。坂。いさう。いさう

板橋 二里十町

〇戸田のうら。いさう
 川水場。いさう。いさう
 川。いさう。いさう。いさう
 〇元わ。いさう。いさう
 〇入間川。いさう。いさう
 〇岩村。いさう。いさう
 〇岩村。いさう。いさう
 〇岩村。いさう。いさう
 〇岩村。いさう。いさう

藤より 一里八丁

〇岩村。いさう。いさう
 〇岩村。いさう。いさう
 〇岩村。いさう。いさう
 〇岩村。いさう。いさう

ハヤんつら八幡んえん
 ○よりう右の方と橋
 毛と云昔の大橋路
 り今いふとく
 武家の外ハあらん
 十又切の川玉川と云
 ○より右の方と七丁
 右の方にあつと云
 西をむい入海乃
 ともいふありと云
 今ハ田富と云ぬ

川 豊前
 二里半
 本百十又 向中
 今七千二又 深き
 人又十又 志を清



月能の世名ハ男ハ
 所打とて女方松と
 本ハ女松と云けり
 ニツ又ハ布と乃所
 ○より右の方と右方
 ○より左の方と右方
 子あ入といふかりけ
 十二天(乃)の野
 ○より右の方と村

うら初ハ一里
 大と云ハ十二丁
 本百九又 向中
 今四又 積ま

右の方と海乃山見
 社ハ升久村。是ガ
 大宮と云系ノ原ノ所
 余下九に合村を
 明くり向ハ富士山見
 由リ。右の方ハ大宮
 神現の社ハあれハ
 氷川大明神の社
 びり乃のまといに
 乃右邊を赤い
 社を色と云名松の
 並本十七八丁あり
 社人又と云住居と
 社ハ三百石社地ハ
 大所乃東海

大宮ハ二里八町
 あげとハ 向中
 本七十又 草
 今又十又 赤

右の山右の方
 東光と云松と云
 ○小の村。赤井し
 ○大野村。女子所む
 山名と云り松と云白
 ○大野村。女子所む
 ○大野村。女子所む
 ○かと村。女子所む
 明神社。女子所む
 上尾ハ 五里
 本百十又 向中
 今三十又 草
 右の方ハ大宮ハ
 乃右二丁目光といふ

右乃山よりうらたが
つらつらりかきのか
名あり

うらたが川 一里九丁

新田 大云

本軍 大云 同や

人 大云 源をの

下り 大云 大云 大云

かきくおの所をれ

海をよそりお小態

所乃 控所の社あり

ふ敷のうらふふ

二ツの地 大云 大云

総紅 三年 六月 源の

松家 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

大云 大云 大云 大云

九ノ所 別の社あり

〇〇〇 村 親者 大云

〇 本村 〇 門 〇 村 〇 所 〇 屋

村 〇 南村 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

大云 〇 大云 〇 大云 〇 大云

中が所たりの田の中
りぬく入りのあり
高が田を三里ほどの
うらんとて二丁字

戸塚 二里
後以へ

本八丁と云や
うらんとて久高
人七十三又、うら

下り本八丁と云や
○八丁入所あるは田の
まが。松山の守小尉

宗寺あり。文政。白
坂茶屋あり。京の向
とられしうらぬく

たきたしけ城あり
ゆり玉あり。若丸島
りり長が経所。観

音堂あり。うらと
うらと。ふとやう

まけりらふ
ふと。万代に今
ゆらんとぬくの望

ゆらんとぬくの望
平塚へ 三里半
本百六十五 同や

うらんとぬく 七十五
人七十八又 孫左の

下り本八丁と云や
音の地。うらと
道あり。二丁の

ゆらんとぬく
ゆらんとぬく
小高。山。法。澤。寺。あり

とて。山。の。忍。心。あり
高。の。法。澤。寺。あり

ゆらんとぬく
ゆらんとぬく
ゆらんとぬく

一丁あり。ちとふ
まの。相。あり。是より
ちとふ。乃。上。野。あり

た。ち。と。ふ。下。の。ぬ。ま。り
た。ち。と。ふ。川。あり

久。下。の。勢。岩。の。石。が
か。し。む。と。下。の。石。が

な。と。う。が。石。あり
。あ。か。し。む。と。下。の。石。が

と。と。下。の。石。が
。二。丁。の。石。が。戸。田。丁

村。あり。ふ。と。ま。む
勢。岩。の。二。里。半
あり。や。九。丁

本。百。六。十五。同。や
う。七。十。二。又。平。あり

。音。の。入。り。は。石。又。川
あり。方。の。石。又。川

。音。の。入。り。は。石。又。川
あり。方。の。石。又。川

。音。の。入。り。は。石。又。川
あり。方。の。石。又。川

。音。の。入。り。は。石。又。川
あり。方。の。石。又。川

。音。の。入。り。は。石。又。川
あり。方。の。石。又。川

。音。の。入。り。は。石。又。川
あり。方。の。石。又。川

。音。の。入。り。は。石。又。川
あり。方。の。石。又。川

道の心持持取のま
 男。新井村。徳越が系。
 二万石。徳越が系。
 十間坂。山崎。さき
 がつ。さき。さき。さき
 石。さき。さき。さき
 上。あ。さき。さき。さき
 十。さき。さき。さき
 及び人の。さき。さき

。若の末を小徳村と
 云は。西。さき。さき
 。あ。さき。さき。さき
 村。若。乃。本。村。う。ん。な
 川。さ。き。さき。さき
 たり。天。山。中。流
 川。た。と。さき。さき
 氏。原。と。さき。さき

ある人乃。舞。さき
 大。強。さき。さき。さき
 大。い。その。松。尾。さき
 。おん。が。ん。の。村。さき
 の。十。万。石。さき。さき
 さ。き。さき。さき。さき
 て。引。り。り。さき。さき
 び。り。と。云。の。大。い。さき
 名。考。り。さき。さき。さき
 母。の。名。と。は。さき。さき

。玉。村。砂。系。新。田。一
 川。あり。中。の。徳。村
 此。名。さき。さき。さき
 徳。是。村。さき。さき
 ま。れ。乃。乃。さき。さき
 村。新。田。村。さき。さき
 名。は。さき。さき。さき
 名。あり

大い。さき。さき。さき
 小。田。系。さき。さき
 本。百。八。十。石。さき
 人。九。千。石。さき。さき
 小。り。は。三。百。石。さき
 。鴨。立。は。西。の
 名。考。り。さき。さき。さき
 名。考。り。さき。さき。さき
 次。乃。秋。の。さき。さき
 東。海。道。の。さき。さき
 近。代。徳。越。の。さき。さき

。た。て。林。田。さき。さき
 。の。さき。さき。さき
 亦。ら。ん。さき。さき
 大。多。方。は。味。さき。さき
 橋。乃。城。さき。さき。さき
 亦。切。乃。さき。さき。さき
 秋。乃。さき。さき。さき
 け。さき。さき。さき

。鴨。立。は。西。の
 名。考。り。さき。さき。さき
 名。考。り。さき。さき。さき
 次。乃。秋。の。さき。さき
 東。海。道。の。さき。さき
 近。代。徳。越。の。さき。さき
 名。考。り。さき。さき。さき
 名。考。り。さき。さき。さき
 次。乃。秋。の。さき。さき
 東。海。道。の。さき。さき
 近。代。徳。越。の。さき。さき

。た。て。林。田。さき。さき
 。の。さき。さき。さき
 亦。ら。ん。さき。さき
 大。多。方。は。味。さき。さき
 橋。乃。城。さき。さき。さき
 亦。切。乃。さき。さき。さき
 秋。乃。さき。さき。さき
 け。さき。さき。さき
 名。考。り。さき。さき。さき
 名。考。り。さき。さき。さき
 次。乃。秋。の。さき。さき
 東。海。道。の。さき。さき
 近。代。徳。越。の。さき。さき

あつちの谷 四里

箱根へ 八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

ゆりあまのりけ

とてふまのりけ

下り二乃文三三

松井田方 二里

坂内方

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

千二百八十八町

千四百八十八町

千二百八十八町

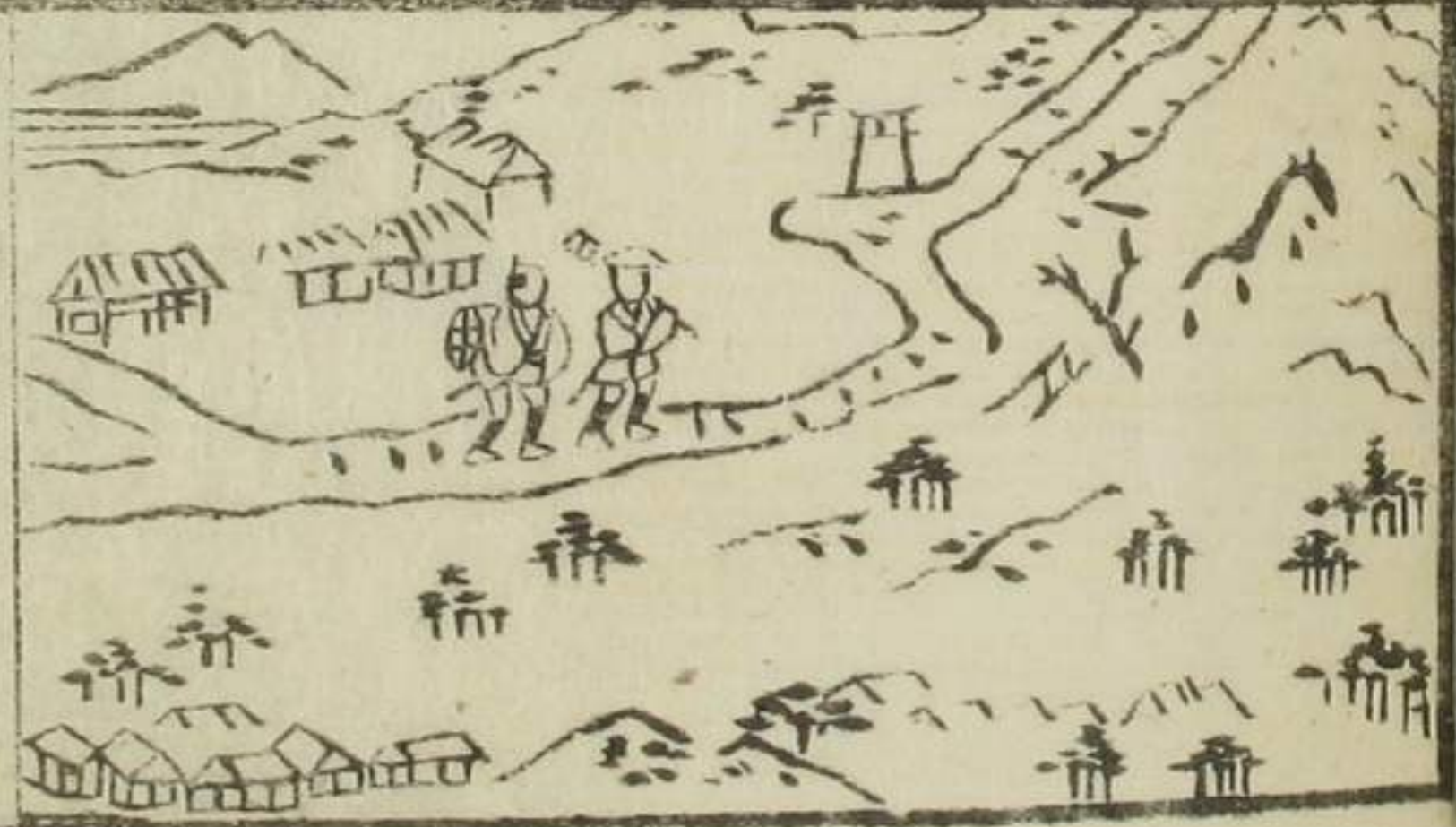
千二百八十八町

三人並終らに切の
 あり車も大ききり
 切らりま是十番切
 乃西うち命たか
 赤木紅さきらかり
 何さやめけとろ
 らいあやきさう波
 竹ひーとほさひさ
 まるいすけつねね根
 一見の胸ささむね小
 かくとろりては紙
 かくぐめでささとし

一物兜の玉ニツ
 一釣の角ニツ長ニ寸五分
 一九元此貝一ツ
 一玉のこ 一ツ
 一牛乃玉一ツおすま
 一麻の玉一ツ三寸五分
 一天の指衣
 一物物透方のうしうら

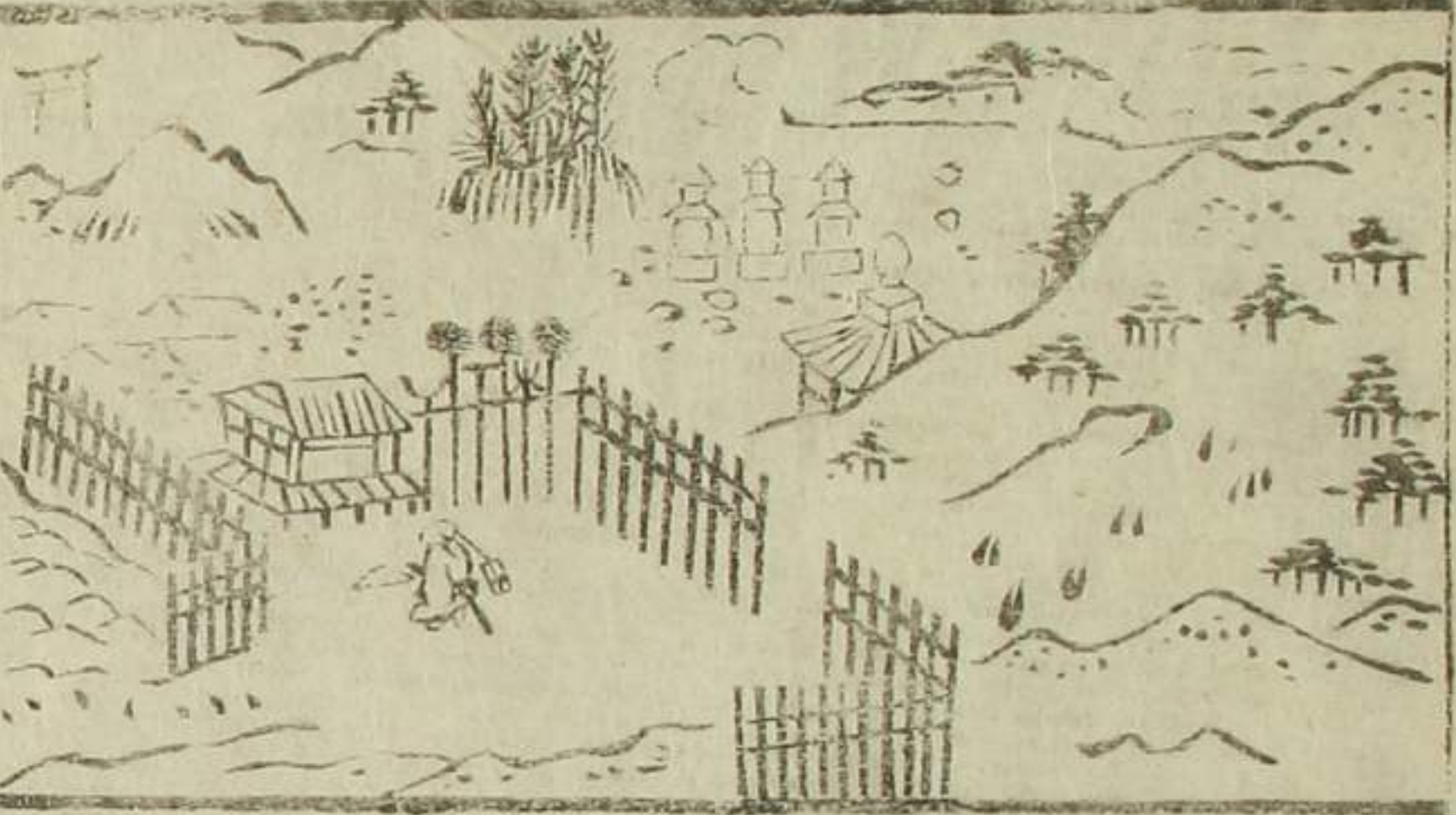
いる車道の系といふ
 大志路系にけられ
 山新田村下は村たさ
 しろささか村と石
 ちの町よりある。後
 是村當掛の入り小
 坂町をとおす。あき
 きり村系山あり
 當掛台 一り三所
 かい名へ
 平田す久 岡や
 りれぬ又 半たう

〇あまろしおいふ
 すぐ山形系道り
 いあしりまぼへ
 乃ち系記し。はる
 山の畑のゆがより
 未い道さか石さし
 松人のくけろけ橋
 あり。大屋ありあり



一犬勝ささうれつめ玲
 一時常月家のあ
 こもゆき
 秋お清次忽清米寺
 あね松成あ方美也
 たり南陽はつゆ
 赤福寺方太
 黄根ちの育ちい東
 福ち院号の合割ま境
 山号いね根心。さ
 のうらう。せうが徳を
 へけし法園和方ら
 子歌る小田系城主
 よう鞠敷之女人
 と武具の法紙又
 かくていあ魚酒の世
 ざらそほま人のと紙
 森の雨のちあは散
 功を測して登る。ニツや
 〇新やそこい入りあり

追分が 一り半
 かい
 平田す久 岡や
 りれぬ又 半たう
 〇あまろしおいふ
 すぐ山形系道り
 いあしりまぼへ
 乃ち系記し。はる
 山の畑のゆがより
 未い道さか石さし
 松人のくけろけ橋
 あり。大屋ありあり



てあひなりこし

紫米平

あねのたけあきの
さけふあふくはら
あら人のまゝとめぬ
いふが少くはら
小まらうへくはら
三りまら小らう
松かろ城下とあり
まむせ保とてへん
そのあふくはらと
松かろいふと云ふし
まら一帯まら小法
かくまら小園うい
十六り板木と二り
南まらまら小あ
まら西にまらまら
とまらまらまら
退分が越後まら
まら五り加判金法

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

三三三
三三三

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

小田井分 一七町

○今舟坂あさひの社
あり。かきう河。三徳
入り。小橋あり

三ノ海が 一ノ字
泥 沼 人

本六十八又 同や
多四十又 後女
人三十又 紋ある
下り七十八又 四千八

○法坂の方より右
の方の津乃甲ろ右
三丁に右の才細
川を是より津の使
者とてうなまきあり

○今世津村は
いづら乃客村白鳥
今世津村は
あつたは八幡宮あり



八幡宮
北七町

本世久 同や
多廿久 又方

○小徳村
あり。下京は
と細なる塚あり

○今世津村は
いづら乃客村白鳥

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

○今世津村は
あつたは八幡宮あり

下リを字に交り四ノ字

○三枚の山台の所

○小田の山台の所

川と海との山台の所

常と常と切つた所

昔六代と切つた所

○五反田の山台

○小田の山台

○人との山台

○松永の山台

○三本松の山台

○三重の山台

○百世の山台

○八世の山台

○戸の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

たうれ方に寄る村

○三枚の山台

○小田の山台

川と海との山台

常と常と切つた所

昔六代と切つた所

○五反田の山台

○小田の山台

○人との山台

○松永の山台

○三本松の山台

○三重の山台

○百世の山台

○八世の山台

○戸の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

たうれ方に寄る村

○三枚の山台

○小田の山台

川と海との山台

常と常と切つた所

昔六代と切つた所

○五反田の山台

○小田の山台

○人との山台

○松永の山台

○三本松の山台

○三重の山台

○百世の山台

○八世の山台

○戸の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

○八世の山台

家と云く思しめ
 こんさともつるの
 和おりのいよやせねと
 ろへまらんたぐくあえ
 煙くりてうわつを
 りまらぬやれを思
 あめさるゆへに家ハ
 つのうさひしき乃と
 あいけりしとあそと
 うくまひで終り
 良書新と云あへ
 王と十傳をうり元
 吉原のゆい柄。富
 士の襦袢はあより
 あふまよくつゆを
 そのづうくとむ也

下りつる 二里 五十五
 浦 系へ 同や
 千六百五十五 殊々

人七十四又 要あり
 千百五十五又 百文
 ○志の若くは最ゆと人
 乃軍芸中書れおき
 乃軍のせんきしと
 ついひ重くもあ



皇月乃市牧の約ハ
 皇くは布引の城
 やくかまへん

皇月の三月八月毛
 小月毛るあまら
 八百石村とあむむ
 海野皇月新海
 兄弟三人然知る
 といえり。新田村
 のい村。は村山
 あり。唐新坂
 いをう坂のあや

新田が 一里
 長くが 二里

千六百五十五 同や
 千四百五十五 殊々
 千六百五十五 同や
 千四百五十五 殊々

川原村坂あり
 坂と云。石巻坂
 長 二里
 千八百五十五 同や
 千四百五十五 殊々
 千六百五十五 同や
 千四百五十五 殊々

新田が 九丁
 千三百五十五 同や
 千二百五十五 殊々
 千六百五十五 同や
 千四百五十五 殊々
 千六百五十五 同や
 千四百五十五 殊々

切八系谷 一里
由井へ

中田村
人廿二文

下り高田交り世二文
○馬原右より方右小

つらね乃の神宮た
煙くぬき。向田村川

田村 中村
岸をぬき。中村。神

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

河川
河川

清田
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

河川乃海氷乃橋
河川乃海氷乃橋

ある嶋を却て余お
 中り有り九い河あ
 却るく多一あり在
 ふそびつらまを流う
 するあむれ物もまう
 流まきまらむ火
 小舟れつそはくころ
 こはぬあつぬあさ
 めつり者相る浦を
 むやんとおして東
 本にこころころ
 舟旅原の志大軍
 舟火影冷燈破
 驛路鈴芭夜過山
 とはらうけんもあ
 舟付川舟旅安房
 清りぬ開不度て
 舟舟乃らそふ
 本の集りる

増尾 一里飛丁
 廿七
 舟七十五 同や
 舟四十五 舟あり
 ○松舟旅西。西条村
 在い妻中。今井と
 云島平がせら垂
 ○大こや村さるあ。
 大門村是も松舟乃
 舟い乃かかかへ
 舟舟松舟い乃と
 舟松舟城下。四り半
 ○さい本村。大宮村
 さくやうが原山緑
 二つ着舟々々の場
 かり六十五人の隊
 舟三十五 同や
 舟三十五 舟あり

沖 一里
 舟四十七 同や
 舟三十五 舟あり
 舟九十五 舟あり

舟舟旅西。西条村
 在い妻中。今井と
 云島平がせら垂
 ○大こや村さるあ。
 大門村是も松舟乃
 舟い乃かかかへ
 舟舟松舟い乃と
 舟松舟城下。四り半
 ○さい本村。大宮村
 さくやうが原山緑
 二つ着舟々々の場
 かり六十五人の隊
 舟三十五 同や
 舟三十五 舟あり

舟舟旅西。西条村
 在い妻中。今井と
 云島平がせら垂
 ○大こや村さるあ。
 大門村是も松舟乃
 舟い乃かかかへ
 舟舟松舟い乃と
 舟松舟城下。四り半
 ○さい本村。大宮村
 さくやうが原山緑
 二つ着舟々々の場
 かり六十五人の隊
 舟三十五 同や
 舟三十五 舟あり

舟舟旅西。西条村
 在い妻中。今井と
 云島平がせら垂
 ○大こや村さるあ。
 大門村是も松舟乃
 舟い乃かかかへ
 舟舟松舟い乃と
 舟松舟城下。四り半
 ○さい本村。大宮村
 さくやうが原山緑
 二つ着舟々々の場
 かり六十五人の隊
 舟三十五 同や
 舟三十五 舟あり

○よききろいんり川
うらばり。すくき橋
阿のたぬ川小なり。西
かつていんり

江戸尾が 二重軒
ふちりん

本百止文 同や
く七十七文 同や
人又十文 同や

下り本百世五々七十文
○断たつ止不いんり
橋寄長廿十九月尾
ふぬまは合寄りのり

○たの方久能合のり
乃ありはふ乃くち
油家ふるびんんん
とあふんいんい故
まふこくくふとり

くやこいんり志乃
方ふらたが地とて

田の甲小いんり地
ありあるに松二
ふむくいんり
いんり
その神をいんり
アんさの各りて
はいんり地ふと
ひげ死ぬ其地と
くんのらりいんり
人あのにりいんり
てうんことよんん
よりありいんり
かひるさうばと
つえい又阿ととふ
ゆとくゆりいんり
又録二年八月いんり
力さまけいんり
○よりた。あぬま。瓶
ささ。田乃上り
源の頼家いんり

の本むら
筑川が 一り字
あつていんり

本七十二文 同や
くは十文 同や

此西なるる小川者
乃中なるる小川者
は。あ。清番新
名あやた。押のむり
やうじ木さうり板橋
者。ま。坂方源の
たの方すくいんり
○平は村いんり

あゆ
あゆ井が 一り
あふんり 八十断
本七十四文 同や
くは十文 同や

いんり
竹が 橋や細工

多し是方川の流
りく山の方いんり
○あふんり
いんり
あゆりいんり
あゆ本あゆり
あゆりいんり
あゆりいんり



公のちや、一、権系
平義、系附とあり、
てあらさんと志ある
河、のち、つ子、在、家、の
子、を、引、つ、と、わ、げ、せ、り、
清、く、ん、が、愛、ふ、り、り、り、
わ、せ、い、あ、う、り、れ、地、
以、の、あ、さ、あ、う、い、
と、も、酒、を、も、さ、り、り、
不、約、合、を、さ、だ、い、あ、い、
の、り、う、ら、に、志、を、れ、を、
人、く、の、中、一、と、は、
矢、と、の、り、り、り、り、り、
返、る、け、し、の、り、り、り、
い、ま、は、の、強、く、を、長、
合、ら、う、その、り、り、り、
と、思、い、う、一、の、の、い、
う、け、く、く、く、切、ぬ、や、
ぐ、て、その、く、び、と、れ、り、
た、て、り、り、り、り、り、

とつ、き、る、今、の、平、地
の、中、一、と、い、ゆ、小、村、村、
や、あ、う、す、と、い、つ、り、本
管、川、の、(清、と、ち、ち、い、
細、り、り、り、教、を、入、
は、小、味、吹、川、中、村、有、り、

お、い、約、の、い、り、め、り、
り、き、く、ま、あ、り、り、
た、て、り、り、田、乃、と、り、
と、お、の、ち、れ、り、り、
い、ま、の、り、り、り、り、
岩、の、お、り、り、り、り、
り、り、り、り、り、り、
あ、い、と、り、り、り、り、
ら、い、り、り、り、り、
今、の、り、り、り、り、
く、い、り、り、り、り、
せ、り、り、り、り、り、
ず、り、り、り、り、り、
し、の、り、り、り、り、

教、原、一、り、世、町
天、の、越、一、り、
か、八、十、二、文、
り、り、り、り、り、
さ、あ、い、し、竹、の、一、切、な
一、り、り、り、り、り、
是、より、矢、渡、乃、乃、
合、せ、り、り、り、り、
き、り、り、り、り、
若、乃、後、と、り、り、
本、を、川、流、り、り、
流、と、り、り、り、
興、ふ、り、り、り、

お、い、約、の、い、り、め、り、
り、き、く、ま、あ、り、り、
た、て、り、り、田、乃、と、り、
と、お、の、ち、れ、り、り、
い、ま、の、り、り、り、り、
岩、の、お、り、り、り、り、
り、り、り、り、り、り、
あ、い、と、り、り、り、り、
ら、い、り、り、り、り、
今、の、り、り、り、り、
く、い、り、り、り、り、
せ、り、り、り、り、り、
ず、り、り、り、り、り、
し、の、り、り、り、り、

あ、り、り、り、り、
り、川、大、橋、の、り、り、
お、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
さ、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
か、七、十、七、文、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、

お、い、約、の、い、り、め、り、
り、き、く、ま、あ、り、り、
た、て、り、り、田、乃、と、り、
と、お、の、ち、れ、り、り、
い、ま、の、り、り、り、り、
岩、の、お、り、り、り、り、
り、り、り、り、り、り、
あ、い、と、り、り、り、り、
ら、い、り、り、り、り、
今、の、り、り、り、り、
く、い、り、り、り、り、
せ、り、り、り、り、り、
ず、り、り、り、り、り、
し、の、り、り、り、り、

あ、り、り、り、り、
り、川、大、橋、の、り、り、
お、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
さ、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
か、七、十、七、文、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、

お、い、約、の、い、り、め、り、
り、き、く、ま、あ、り、り、
た、て、り、り、田、乃、と、り、
と、お、の、ち、れ、り、り、
い、ま、の、り、り、り、り、
岩、の、お、り、り、り、り、
り、り、り、り、り、り、
あ、い、と、り、り、り、り、
ら、い、り、り、り、り、
今、の、り、り、り、り、
く、い、り、り、り、り、
せ、り、り、り、り、り、
ず、り、り、り、り、り、
し、の、り、り、り、り、

あ、り、り、り、り、
り、川、大、橋、の、り、り、
お、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
さ、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
か、七、十、七、文、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、

お、い、約、の、い、り、め、り、
り、き、く、ま、あ、り、り、
た、て、り、り、田、乃、と、り、
と、お、の、ち、れ、り、り、
い、ま、の、り、り、り、り、
岩、の、お、り、り、り、り、
り、り、り、り、り、り、
あ、い、と、り、り、り、り、
ら、い、り、り、り、り、
今、の、り、り、り、り、
く、い、り、り、り、り、
せ、り、り、り、り、り、
ず、り、り、り、り、り、
し、の、り、り、り、り、

あ、り、り、り、り、
り、川、大、橋、の、り、り、
お、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
さ、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
か、七、十、七、文、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、

お、い、約、の、い、り、め、り、
り、き、く、ま、あ、り、り、
た、て、り、り、田、乃、と、り、
と、お、の、ち、れ、り、り、
い、ま、の、り、り、り、り、
岩、の、お、り、り、り、り、
り、り、り、り、り、り、
あ、い、と、り、り、り、り、
ら、い、り、り、り、り、
今、の、り、り、り、り、
く、い、り、り、り、り、
せ、り、り、り、り、り、
ず、り、り、り、り、り、
し、の、り、り、り、り、

あ、り、り、り、り、
り、川、大、橋、の、り、り、
お、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
さ、り、り、り、り、
あ、り、り、り、り、
か、七、十、七、文、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、
り、り、り、り、

の清城あり。後
弓の社清城の西
明也。在手中。安土
本より移して
新文と云らう。門
跡あり。いり。當山
一乃。名。紅。二。女
古。石。名。當。山。能
寺。運。轉。寺。と。云
別。當。社。主。知。社
宮。内。と。云。後。弓
上。乃。之。然。也。と。云
ふ。と。云。名。あり。古
名。あり。中。次。城。跡
。跡。あり。と。云。今。川
の。跡。あり。と。云。古。百
。之。所。乃。乃。之。宮。屋
跡。と。云。清。城。系。乃
大。乃。乃。乃。乃。乃。乃
清。城。系。乃。乃。乃。乃

名あり。系。理。村。
上。理。村。小。橋。村。
栗。本。村。大。原。川。の
約。が。野。丸。集。り。の
川。と。大。板。橋。は
。税。り。く。と。の。橋。あり
。荒。り。林。福。宮
。清。開。新。山。村。を。系
。勅。書。の。女。人。系。後。院
。西。政。なり。と。云。古。跡
。清。の。名。と。所。は。と。云

川。と。云。と。係。名。地
。かり。系。や。西。川。い
。切。ら。後。之。盛。山。石。野
。是。小。に。わ。く。が
。や。と。云。せ。ん。と。云。系。跡
。何。ら。や。と。云。四。八
。所。川。上。小。こ。が。り。の
。名。と。云。名。あり。又。運
。橋。の。跡。あり。樹。院。と。云
。大。寺。あり。と。云。四。百。八
。十。石。坊。令。也。一。部。あり
。子。越。村。む。り。花。め
。子。ト。白。の。お。出。と。云
。と。云。と。云。り

。我。仲。の。城。山。あり
。信。長。時。代。と。い。本。名
。家。政。乃。居。城。と。云
。地。と。云。村。名。系。系。村。居
。住。り。知。り。七。五。而。不
。信。在。数。所。や。も。あり
。は。而。乃。方。松。山。系。村
。と。云。七。五。の。ら。り。乃
。系。村。あり。山。村。氏。の
。形。と。云。と。云。松。川。村
。た。り。の。横。文。乃。の。の
。後。村。板。本。村。川
。湖。村。下。板。本。村。
。何。ら。村。と。云。乃。
。名。居。村。清。城。乃。乃
。と。り。お。た。の。方。乃
。と。云。り。乃。村。神。乃
。一。リ。字。余。小。坂。神。乃
。と。云。い。い。乃。乃。乃。乃
。清。城。乃。乃。乃。乃

菊子 二九町

おろし
本百四十四
九十一
人七十
下川百四十四

福清 二里

おろし
本百四十四
九十一
人七十
下川百四十四

○流りて川小橋あり
 橋より六十余りて
 といふととんえき
 師宗寺ありちち八
 十二里とん喜喜緑不
 年死をせし時あり
 石塔あり。いと高き
 乃以。うほのや十
 子とてうほの石相
 心。橋より六十
 町と地蔵堂あり。

○本曾乃の多は
 たい高ふとひと
 らんたがんとたす
 とありて本曾乃川
 とふる岩板十丈
 乃中げんと大木と
 ありて八層本とあり
 ざりてとんと十
 城とありととん
 あり

いせお橋あり平
 所りありありと
 こと人ありあり
 一あり一あり乃
 御乃のありとと
 本とてこのたの方
 乃乃のふり。とや
 川乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり

後撰集
 おいそふ岩の橋
 くわんててあり
 此乃のありあり
 上代々宮のあり
 小乃乃のありあり
 小乃乃のありあり
 川乃乃のありあり
 乃乃のありあり

乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり

乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり

乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり

乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり
 乃乃のありあり



かきつねが 一里半

か百里又 回や
く九又 ちち
人七又 ちち

下り 百里又 九又

○坂の上より 此坂

○菊川 坂下 十六町

乃 坂と 坂下 菊

の 花 あり と あり

長い つら つら の 坂

むら 承久 の 人 執

院 宜と あり じり

小 あり あり あり

毎 あり あり あり

此 あり あり あり

昔 南 陽 縣 菊 水

坂 下 流 南 延 點

今 東 海 道 菊 川

宿 西 岸 而 終 命

と の 水 も あり

くわー あり あり
より 大河 ながれ 坂
こ。 あり 井 村 九 町
り 坂 あり あり 井 村
名 守 あり あり 林
村。 あり あり あり あり
○ 長 野 村 天 長 院
云 録 あり あり あり
村 坂 あり あり あり
あり あり あり あり
開 あり あり あり
あり あり あり あり
い の 方 あり あり あり

時 屍 分 二 里 半

か 百里 又 回 や
く 七 又 あり あり

○ 宿 の あり あり あり

○ 大 坂 あり あり あり

○ 中 川 あり あり あり

○ 七 場 村 あり あり あり

○ 芝 山 村 あり あり あり

○ 新 人 あり あり あり

○ 山 中 あり あり あり

○ 十二 あり あり あり

三 五 町 分 一 里 半

か 八 十 又 あり あり

く 七 又 あり あり

○ 中 川 あり あり あり

○ 河 原 村 あり あり あり

○ 中 川 あり あり あり

○ 河 原 村 あり あり あり

○ 中 川 あり あり あり

小栗乃甲山の山の山
をりくりにきく
山の中入寸所の山
田坂の里小めの山
屋の村やの山
りるあがそぬを人
あかすくろくされゆ
ぬそのかきくの山
月面然うむさくの山
あけり然りの山
い而の方る山乃甲
は神の修けり
あられ母のそとさ
き子とあかの山
てそ子とあかの山
は解あくくの山
あれどおけの山
長ち公徳い土田の
あかめてあかの山
あか月日とあかの山

白き山坂元木
乃乃山の山
城これの方河後乃
親善草も山を川
たを流る山坂元木
お妻お山の山
まこめの山
本面山の山
くさ山の山
山坂元木の山
行り山村大教大
行ああ山の山
思道城山の山
く山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山

山坂元木
乃乃山
城これの方河後乃
親善草も山を川
たを流る山坂元木
お妻お山
まこめ
本面山
くさ山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山

山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山

山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山

山坂元木
乃乃山
城これの方河後乃
親善草も山を川
たを流る山坂元木
お妻お山
まこめ
本面山
くさ山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山
山坂元木の山

てのまじまじありと

とらむの方こ

一ぬまをいともかく

新倉合分 一里

の家乃まじまじ付

中津川

母がまじまじけりし

かみま

神い何くのあま

うま

ふのんやうやまに

○炭波の心乃乃方

かまきと付まじあ

城心者本町の侍小

かそと人ゆんんと

前合共高志の居

その若ともりれ

住地とあ村あた

とらちまり家

耐多記知の田ふる

とらちまり家

○新坂さうこ。又は

母の歌と付まじあ

村。あ坂。あ井新

母乃がまじまじ

村。上島村茶や坂

ひぬまにじま

とら坂者茶作堂

乃の者二月の初

あり。中津川の

年の月家帳

入只の苗あふら

亥の雨の雨のは竹

右の方のまじ苗本

御乃乃はみふ

城心とゆらふ二り

西のこり

城下あ市と川流

年

川向より城を心

あいまや

新津川 二里

新あふ集あり

おわおわ

又さう

本百十又

かゝれとさや

くう字又

みりり

○若う一若の

ありあま

まは、橋あ。十

あまの中山と十

村。こまを村

あまの中山と十

口方あ、本乃城

あまの中山と十

○大森ハ橋

あまの中山と十

と林村。茄子川

あまの中山と十

中。岩瀬村

あまの中山と十

あ。大井の

あまの中山と十

たのまじ新津

あまの中山と十

石塔をい

あまの中山と十

乃のまらと

あまの中山と十

あ。岩村の

あまの中山と十

乃のりま

あまの中山と十

るでや、十

あまの中山と十

あまの三

けりはめのこと

田坂方 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

かき川へ 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

大井方 三ツ井

いふありいさきも古十
町年右の方よりあり
いふありいさきも古十
病氣多し入美令の小
れまふけしき着の村
てははるのふは落今
かまひくささるはじ
かまひくささるはじ
みろけりし四十七多
。元の坂さりの上よ
の徳理あんげの村
あり。大く不あとも
いふあり

見付 四里七

か三百世又
う三百世又 といや
八百七十五 去ちあ
たりは三百世又の事又
。東よりいふか入は市

まてしめて富士
とるるあふんれと云
。い田のゆり天孫川
。人二里りりあむ
。りりりり。十五坂。所
。中川橋十二里り
。惣社明神村む出は
。小加茂川橋十二里西
坂。さうい松屋やん
。けうあ。あふんれと云
。社於三百。多んま
。きあ。中泉六きか
。あふんれと云。ささる
。三り。大高院小坂
。茶もあ。下万能村
。あふんれと云。あふん
。乃一。あふんれと云
。あ。長森池田島舟
。場さ右の方。二三所
。いりく寺あふんれと云

かり。今ふつり
信長時代家武義書
居城。豊田。二里
。作者肥田。蓋居城
。之右。加茂郡の地

伏見 二里

か九半又 馬あう
う六十五 ちあう
。宿市しきさる
。よあ。橋。今後村
。七田村。右田川大
。まてし。坂二所あり
。水。八本。常川。後
。川。さ。右田村。右川
。下。河。ぬ。ま。笠。松。萩
。系。中。興。乃。後。入。湯
。あ。さ。右。田。川。流。し。と
。ま。て。し。は。ま。河。川。系
。り。て。あ。る。

お田 二里

か九半又 馬あう
う六十五 ちあう
。川。さ。右。田。川。流。し。と
。ま。て。し。は。ま。河。川。系
。り。て。あ。る。
。か。と。れ。坂。と。云。あ。さ
。坂。乃。右。田。川。向。い。た。乃
。乃。小。尾。別。た。の。城
。見。あ。右。右。の。山。際。し
。鴨。屋。村。と。云。あ。さ
。云。さ。る。の。雨。の。村。傍
。名。知。こ。わ。し。の。雨。茶
。屋。と。云。あ。右。田。川
。十五。六。所。の。観。音。坂
。の。り。り。口。乃。右。田。村
。う。ら。山。村。は。右。田。乃
。名。知。こ。わ。し。の。雨。茶
。屋。と。云。あ。右。田。川
。等。切。り。尾。別。た。の。田
。山。と。云。あ。さ。い。け。り。ん
。有。ん。乃。あ。さ。う。あ。田

塔と云ゆやが母乃石
 とうろ湯管と柱と
 つの橋もあつたとう
 川信別とてはゆめ
 とうり流るる舟の淵と
 大天竺とてはゆめ
 と云ふ母後とてはゆめ

送と云ふは本を川流れ
 かけの瀬流下り坂
 親善坂とて大難不
 乃と云ふの曲り角不
 岩宮ありては親善
 と云ふ赤坂下り口乃
 大がらん雨と

十又と云ふは子あ
 乃殿と云ふはのり田
 登京の戸のきん中
 なるとう中の田を云
 かやんでおん流を坂
 越の乃を来不流人
 業師新田ゆくし雲有

鶴の江方
 かのふへ四り八所
 本百七十五又
 長美
 箱の中ぬの方う
 大心乃城とてはゆめ
 珍後とてはゆめ
 本の杉とてはゆめ
 の方いふとてはゆめ
 くのたをいふとてはゆめ
 心乃丹とてはゆめ
 一のよとてはゆめ
 いかにふとてはゆめ

○杜松。天祿御書
 乃。まごあけり長廿
 三十一君漢松のり
 漢松と云ふは
 赤の坂へ十三丁
 本百七十五又
 乃七十五又
 人六十五又

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

○清波たつわり
 井上河内古夜
 万石。町ちよとてはゆめ
 神の社ありとてはゆめ
 乃と云ふ。赤坂とてはゆめ
 赤坂田乃のたは松
 かりたの方の道流
 乃。つるの村あり
 赤坂の浦とてはゆめ
 坂の乃のたは松
 やとてはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ
 乃と云ふはゆめ

舞坂の海二里
あついで

舟より四の南に又
ありの百四十文のり
いより舟人奴次等
一船乗地は元々の
うけい人たふ三ふ
尾張記のまゝに般
百四十文七角にて
い舟乗地。い船で
切しと云む。い船
いより舟にさして
地はりし。二百文
分の意年中大比表
しそふの奥。い船
まのくわの海に
まのくわの海に
ありのり。い船

あふの儀と知る
い船元禄年中
い船て海上のり
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし
い船て波をさし

船

船

とら進志の方小浜
名の橋乃竹を同一
方と松ふあり

去々々々 正村明長
高師ふまゝふれ
ありとありぬれ橋と
月とくさるれ

孫みそつ福より
橋人ヤ橋本の橋と
名ありとあり

孫名石倉
去々の孫名橋と
ありとありとあり
ありとありとあり

。高師ふ。は。は。
ありとありとあり
南南ふまゝれて白波
の南の川へ流れるあり

白波橋の
ふと川 一里半

かすま又 同や
くすま又 孫名
人すま又 孫名
下りかすま又 同や

。い表下の海をこか
一が宮永田亥の年
大洲水の中をありぬ
乃流るありとあり

年子のく。い。い。
うのを。海へ坂より
高牛の心をあさるい
渡りぬあり。さ。さ。さ。
んを柏とらあり。

境川三河を以乃
さりのく小けしあり
かすまはくすまはく
六十六里ありと云

飯塚年(三)り右乃
方とありと。柚木川
くち後り。正月村

。か。か。か。か。川
橋あり。か。か。か。か。
い。い。い。い。い。

矢江橋の 二り
ありとありとあり
か。か。か。か。か。

か。か。か。か。か。
ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。
川。川。川。川。川。

亦。亦。亦。亦。亦。
國。國。國。國。國。
。の。の。の。の。の。

赤坂の 一里
たの井 十畝

か。か。か。か。か。
く。く。く。く。く。
。大。大。大。大。大。

。大。大。大。大。大。
。大。大。大。大。大。
。大。大。大。大。大。

。大。大。大。大。大。
。大。大。大。大。大。
。大。大。大。大。大。

。大。大。大。大。大。
。大。大。大。大。大。
。大。大。大。大。大。

二川 古 三里
吉田人

千七百七十四年
千七百七十五年
千七百七十六年
千七百七十七年

千七百七十八年
千七百七十九年
千七百八十年
千七百八十一年

千七百八十二年
千七百八十三年
千七百八十四年
千七百八十五年

千七百八十六年
千七百八十七年
千七百八十八年
千七百八十九年

千七百九十年
千七百九十一年
千七百九十二年
千七百九十三年

千七百九十四年
千七百九十五年
千七百九十六年
千七百九十七年

千七百九十八年
千七百九十九年
千七百八百年
千七百八十一年

千七百八十二年
千七百八十三年
千七百八十四年
千七百八十五年

千七百八十六年
千七百八十七年
千七百八十八年
千七百八十九年

千七百九十年
千七百九十一年
千七百九十二年
千七百九十三年

千七百九十四年
千七百九十五年
千七百九十六年
千七百九十七年

千七百九十八年
千七百九十九年
千七百八百年
千七百八十一年

千七百八十二年
千七百八十三年
千七百八十四年
千七百八十五年

千七百八十六年
千七百八十七年
千七百八十八年
千七百八十九年

千七百九十年
千七百九十一年
千七百九十二年
千七百九十三年

中仙道本勇路乃

別乃有釜井乃

坂乃大田乃

是乃乃乃野上

川乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃

市油分 十石
あつらへ

廿七石又 同ヤ
十三石又 同ヤ
人十石又 同ヤ

下り坂をへうし又
竹の産とそり
此の方松山有る

松二平有る松の産
は石松多し

赤坂分 三石
あつらへ

廿七石又 同ヤ
十三石又 同ヤ
人十石又 同ヤ

下り坂をへうし又
松の産とそり
此の方松山有る

松二平有る松の産
は石松多し

之を産すり
中村とあつらへ
ふきふく月産
板石とく産
世不被産

小塚村有る
川と河有る
路者村有る

あの方と産
松尾山と産
川と中村有る

松二平有る
あの方と産
松尾山と産

川と中村有る
松二平有る
あの方と産

今測分 一里
廿七石又 同ヤ
十三石又 同ヤ
人十石又 同ヤ

下り坂をへうし又
松の産とそり
此の方松山有る

松二平有る松の産
は石松多し

柏原分 一石
廿七石又 同ヤ
十三石又 同ヤ
人十石又 同ヤ

下り坂をへうし又
松の産とそり
此の方松山有る

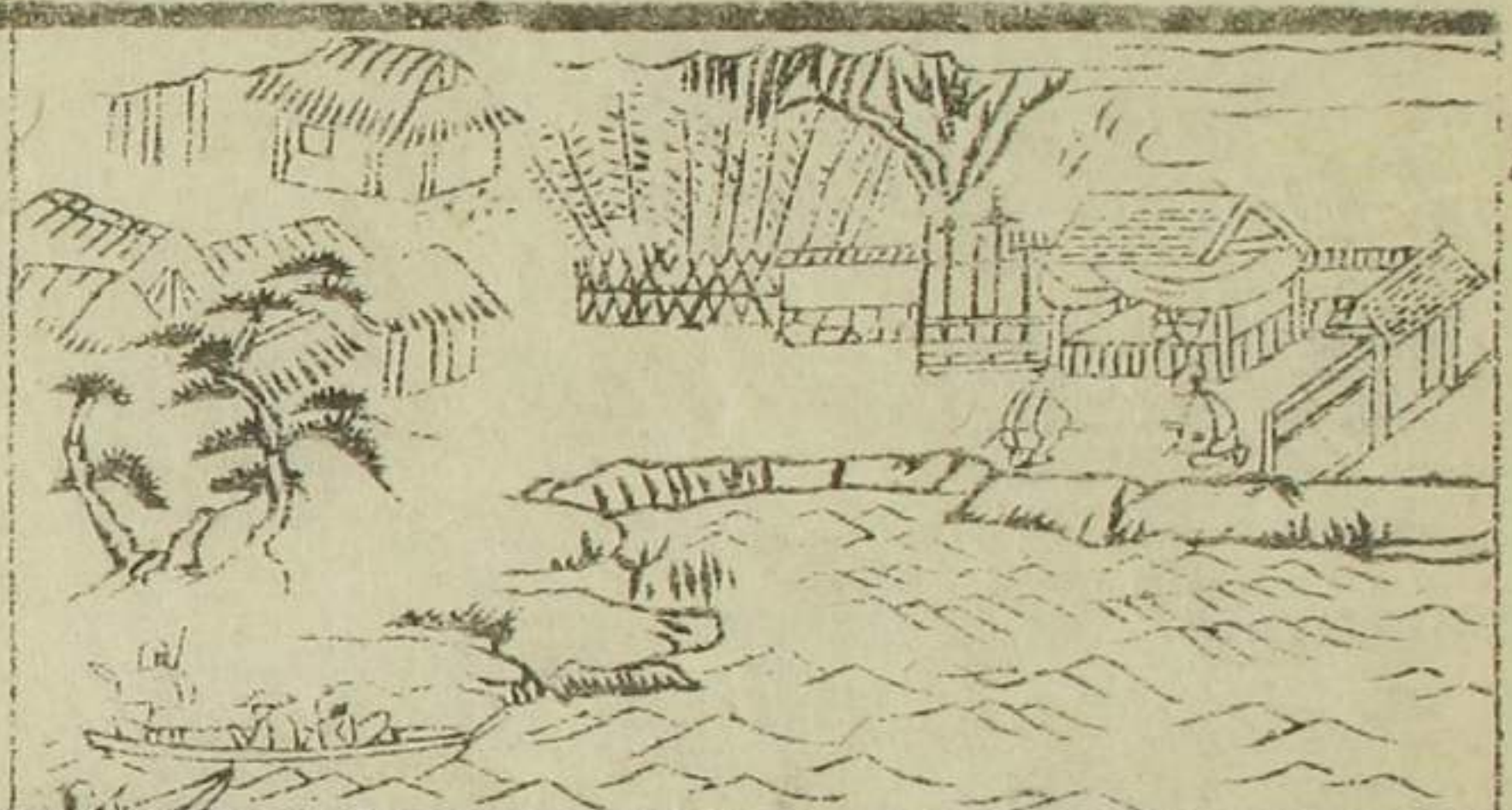
松二平有る松の産
は石松多し

あの方と産
松尾山と産
川と中村有る

松二平有る
あの方と産
松尾山と産

川と中村有る
松二平有る
あの方と産

松二平有る
あの方と産
松尾山と産



海

廿五

とく大海を宿の
 せりねは湖の見
 けり。か村なれ村。湖
 井川のあり。石の
 村。極の村。桑の村
 。有るあり。桑の村
 。たのふ小村。桑の
 八葉の並。桑の村
 ち来れ。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村

の中は船がふり
 ひく。中へさけを
 乃むと光澤のり
 海あり。中へさけ
 と。中へさけ。中へ
 白の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村

桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村

桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村

桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村
 桑の村。桑の村

海

廿六

のふふとまじりて
まじりてまじりて
のふふとまじりて
まじりてまじりて
のふふとまじりて
まじりてまじりて

大荒二つありあり
槽村のくわ川橋あり
は橋つありあり
川に付ありあり
くわ川に志村あり
柳が瀬ありあり
越えたり

池廻船
ありあり
ありあり
ありあり
ありあり

二里
ありあり
ありあり
ありあり
ありあり

この方お新屋乃
山城ち取二方
一方は内系や
まじりて
まじりて
まじりて

二里
ありあり
ありあり
ありあり
ありあり

たつたつたの糸社
ありあり
ありあり
ありあり
ありあり

大坂村のありあり
ありあり
ありあり
ありあり

この方お新屋乃
山城ち取二方
一方は内系や
まじりて
まじりて
まじりて

二里
ありあり
ありあり
ありあり
ありあり

第々々木脚のり
一とゆくと深
うか。乃のちくは
別辨大明神の社

鳴海占 一重
千六千九文 四や

千六千九文 長高
人三千五文 代女

下り千六千九文 四や
千六千九文 四や

風吹くやえに鳴海の
くさぬい思ふぬ原

鳴海くさぬい思ふぬ原
やあゆらんらん

乃高り入はは
田島橋長サよる

天鼓の文乃よる
三十一

鳴りりやぬりり
鳴りりやぬりり

影ももくこと
影ももくこと

ゆり乃三り
ゆり乃三り

探りりりりりり
探りりりりりり

のりてやうに
のりてやうに

あがりりりりりり
あがりりりりりり

て日給抄りりりり
て日給抄りりりり

なりりりりりりり
なりりりりりりり

伝出のりりりり
源を乃乃活城。為
終所はら理を
西。四十九院村石
細村。仙石村。板多
村。七住村。板多
村。うそ川はりり

千六千九文 四や
千六千九文 四や

乃高り入はは
乃高り入はは

鳴りりやぬりり
鳴りりやぬりり

影ももくこと
影ももくこと

ゆり乃三り
ゆり乃三り

探りりりりりり
探りりりりりり

のりてやうに
のりてやうに

他人乃縁や云
八幡村
此の方へ
此の方へ

七里
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

舟
舟
舟

村ハ備中ニ云あり
織田信長公城端海
子の方へ。八幡村
。河田村。亦本以
太の方へ。多刺村
。河川ウチ傍り。西
。村。ト之開村川
。わり。河川ウチ傍り
。河川。河川大川
。河川。河川村

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

河川
河川
河川

四ノ一ノ三ノ風を
高ノ一ノ所を
如クハ思フテ
如クハ思フテ

二ノ一ノ二ノ
三ノ一ノ三ノ
四ノ一ノ四ノ
五ノ一ノ五ノ

六ノ一ノ六ノ
七ノ一ノ七ノ
八ノ一ノ八ノ
九ノ一ノ九ノ

十ノ一ノ十ノ
十一ノ一ノ十一ノ
十二ノ一ノ十二ノ
十三ノ一ノ十三ノ

菅澤ノ
大津ノ
本曾路ノ記終

菅澤ノ
大津ノ
本曾路ノ記終

くまが 百五十又 孫を
 四日市へ 二重山 九十又 岡 傳丸
下り百七十五又九十五又 七十二又

○言ふ所はのりいふるものも多ありす所
 不舟の月有村大さりとて夜ハ船の名相
 公を初る三三の酒を飲りて貝合をりよま
 してふらりり此玉のり池とや火さるなり
 九の方の城を町代りて大子の橋た
 城に松平十徳も千石もやと田。大福村。
 安中村。岡や川をいし百六十石。かむり。
 かふも村いさなりや船者。むき村おけ
 海衣橋又十一石。松本村。ささむ村茶や
 抄少村川有くら後り。ささむ村八石
 ○ささむ村いさなり。七石。あさむ川七橋又十
 九石。のりも所。ささむ村。四日市川七石
 三十三石とて乃ちとてし

四日市 百七十五 庄
 八十二又 岡や 小
 下り百七十五又八十五又 六十一又

○町下下松平又赤橋村八里
 神の文書。くはり川。月永
 とあり村紀別。遊分系あり
 九石。神官。系文乃あり

四日市	百七十五	庄
新戸	百七十五	庄
白子	百七十五	庄
榎野	百七十五	庄
浮	百七十五	庄
桑津	百七十五	庄
松坂	百七十五	庄
小細	百七十五	庄
小田	百七十五	庄

○ささむ村。小やさる。め川板橋又十五石。
 田中村。うねり村。うねり坂。せんらあり

○湯水長村。大谷系や者上り下り坂あり

石茶師カ 二里 十丁又

廿二のカ 一七所 廿二又 同や 庄系

下カ 廿四又 廿五又 十丁又

おふ所 飯沼 坂下 茶師 堂あり 青紙

高堂 山 西 福 云 此 茶 師 八 人 室 四 十

一代 又 武 天 皇 乃 湯 中 大 徳 濃 濃 濃 濃

不 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃 濃

い布ひのりつり此其の流るる所
とて昔いそいのみさるの實みの
ふん乃園いせのまわりは実とて三開か
とて其深より五尺園索と云ひるふ
多し。其例は此其の流るる所の他
像とて此其の地さうとて其ま
時此其の一体をわけていふ所の
那とて此其の一体をわけていふ所の
いここの地さうとて其ま
同ありわらうとて其ま
あけくありあふ里人大さふりり又
乃其をぬのい解り此其の地さ
？然かー甲人さうとて其ま
い其後の地さうとて其ま
信の舟船さうとて其ま
中いられい甲人さうとて其ま
ふまかて進つて其ま
さいありぬとて其ま
一是とて其まのありありとて其ま
甲人のさうとて其ま

坂の下 二百廿五 信をの
二百廿五 孫をの
下り百廿五 而十又 赤木

○者の四のち招ニのり坂とのるふ
乃の方此其の河とて其ま
那とて其まの河とて其ま
此其の河とて其ま
つて其まの神思わうとて其ま
○元坂村まの教者ありとて其ま
つて其まの神思わうとて其ま
は河神といふ天女天宮大夜のみま
此のまの河とて其ま

院門跡あり四方山ノ小將軍塚あり乃より
 八ノノ方より南嶺寺黒谷山北麓
 右田白川乃方よりゆき道あり。白川橋
 北川いね川より出る也橋より南乃方
 一ゆき乃い知恩院より清水寺(あり)
 日所奈乃うう島乃中江梅の武社あり。知
 恩院は法鏡上人遷化し給ふ寺也今日光
 大師と申す傳言宗四ヶのなかより四ヶり
 名所也真言宗あり今乃乃のゆきり
 つのさき乃方所。三ヶ所あり。一は藤河の流
 たり東には峰もな中 和為宗あり。
 日所乃宗より宗白表次乃石塔をいへり
 二条乃城や七ヶ所橋分ちる若河奈下
 坂乃大佛今乃乃東嶺よりあり心
 ゆり。三ヶ所大橋と小橋あり旅人の中より
 沙遊。西より川まで三ヶ所あり。又
 又宗橋のありも宿あり。惣宗寺あり
 乃角宗師九龍堂橋小坂のあり宗盤
 乃角宗師九龍堂橋小坂のあり宗盤

諸國道中橋案

日光乃中橋

日光乃中橋	二リ	日光乃中橋	二リ
千位	二七	千位	二七
加	二七	加	二七
あがえ	二七	あがえ	二七
くまの	二七	くまの	二七
秋戸	二七	秋戸	二七
孝子	二七	孝子	二七
今乃橋	二七	今乃橋	二七
中田	二七	中田	二七
古河	二七	古河	二七
野木	二七	野木	二七
ま	二七	ま	二七
小田	二七	小田	二七
新田	二七	新田	二七
小倉井	二七	小倉井	二七
日光乃中橋	二七	日光乃中橋	二七
千位	二七	千位	二七
加	二七	加	二七
あがえ	二七	あがえ	二七
くまの	二七	くまの	二七
秋戸	二七	秋戸	二七
孝子	二七	孝子	二七
今乃橋	二七	今乃橋	二七
中田	二七	中田	二七
古河	二七	古河	二七
野木	二七	野木	二七
ま	二七	ま	二七
小田	二七	小田	二七
新田	二七	新田	二七
小倉井	二七	小倉井	二七

日光乃中橋

石川 一リ半

一里半 二リ 七十又

菅乃大 二リ半

一里半 二リ 六十又

宇初宮 一リ

小山 一リ 四十又

徳ラ島 二リ半

一里半 二リ 九十又

大澤 二リ

一里半 二リ 九十又

今ノ市 二リ

小山 一リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

日光 二リ

一里半 二リ 四十又

道

道

甲別道中日記

家
富士山湯治社
湯治の形跡

日中宿舎 三重
下宿舎 百四十五文

千石庵 百文
人員 七十文

四ツ谷大馬車と
新着の茶と湯治

湯治の湯と湯治
湯治の湯と湯治

上十文 下十文
湯治の湯と湯治

下宿舎 上高野
湯治の湯と湯治

又布田 上下二
湯治の湯と湯治

又湯治も上下二
湯治の湯と湯治

又湯治も上下二
湯治の湯と湯治

又湯治も上下二
湯治の湯と湯治

又湯治も上下二
湯治の湯と湯治

又湯治も上下二
湯治の湯と湯治

又湯治も上下二
湯治の湯と湯治

又湯治も上下二
湯治の湯と湯治

一 湯治の湯と湯治 四十文

一 湯治の湯と湯治 六十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 七文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

一 湯治の湯と湯治 十文

いり平地なり

いりまき橋あり 一里七町

いり木津へ 七十七町 五十二町

いりたの方小宮尾

いり市野方 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

いり小俣へ 一里七町

道

道

新川 一六所

二六所

三六所

四六所

五六所

六六所

七六所

八六所

九六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一〇六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

一八六所

富士山(道) 但田者云大月

加刺金沢道中

大月 二リ

信及道名を八本筋
の申ふわゆる人眼之

はる田の野 田月市

一八分三リ 而卅五又
九十二又

大月 田月市

一少の 二リ九十七又
六十九又

大月 田月市

一田中 二リ九十七又
六十九又

大月 田月市

一上田 三リ 而北九又
八十九又

大月 田月市

一さら本 三リ 而北九又
八十九又

大月 田月市

一ひる 二通五の者

大月 田月市

一やうき 三リ 而北九又
八十九又

大月 田月市

一丹 二リ 而北九又
八十九又

大月 田月市

一ひる 二通五の者

大月 田月市

一ひる 二通五の者

大月 田月市

一ひる 二通五の者

大月 田月市

一ひる 二通五の者

大月 田月市

一ひる 二通五の者

大月 田月市

一ひる 二通五の者

大月 田月市

一ひる 二通五の者

道

五十三

白野 一リ

一ひる 二通五の者

黒野 一リ

一ひる 二通五の者

猪 一リ

一ひる 二通五の者

勝 一リ

一ひる 二通五の者

石 一リ

一ひる 二通五の者

甲 一リ

一ひる 二通五の者

七十二又四十八
卅六又

石和よの
伊延への延

石和へスリ

下舟へスリ

柳本井へスリ

柳本井へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

下り舟へスリ

一町又三町九十七又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

一町又三町六十五又

道

五

一 高きりて三里

いそめの世川をくま川
おろす川あり

一 いりね 三里

一 うき 二里七十五文
いそ川をくま川を
くま川にいくせもろ

一 平針 二里

一 滑川 二里九十三文
北五十六十文

一 宮

一 赤いせ 二里百十文
世四十七十二文

尾別越前福井道

一 下じり 一里百十文
十七十世一文

一 やりまゝこやり

一 小すき 二里八十七文
世八十二文

一 ねんりりちじ

一 小まき 二里百十文
世四十七十二文

一 とつり 三里大り

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

一 ねんりりちじ

一 一方は西里 百四十文
九十九文

道

道

一 三原一リ三十五

一 赤坂一リ七十五

一 三原一リ六十五

一 大崎一リ七十五

一 大崎一リ六十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 大崎一リ四十五

一 今井一リ

一 月波一リ 二十六

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

一 月波一リ 十一

下やうりびざり

上流上流河川

上流上流河川

たゞとみ十所たゞとみ十所

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

安徳安徳園寺

所所がとみ又下流の

神苗神苗今使今使四里

所所より又下流にて

川あり二里川あり二里

今使今使の久の久ニリ

所所より又下流あり

小形小形の久の久ニリ

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

所所より又下流あり

みまにりたるを市に

あいのうてし。唐

をひとせりあしり

諸を名。のをもとへ

くろく味ふり大坂

ハ三三三 北日市

いせの田ははたき

北日市 四市街

大化にり加色にり

北日市 四市街

はるせうつ徳木

北日市 四市街

大河系にり徳系に

北日市 四市街

山田にり山田

北日市 四市街

月のりも松坂四り

北日市 四市街

大坂長崎

北日市 四市街

大坂名庫へ中

北日市 四市街

名庫

北日市 四市街

明石

北日市 四市街

室

北日市 四市街

大坂

北日市 四市街

はるせうつ徳木

北日市 四市街

やうの徳八徳も徳の

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

徳

北日市 四市街

青柳 三三九

新沼 三三九

竹多 一三九

黒沼 二二九

赤沼 二二九

つぼみ 二二九

山 二二九

原田 二二九

田代 二二九

山 二二九

原田 二二九

田代 二二九

山 二二九

原田 二二九

田代 二二九

山 二二九

原田 二二九

田代 二二九

山 二二九

原田 二二九

田代 二二九

山 二二九

原田 二二九

田代 二二九

山 二二九

原田 二二九

田代 二二九

小倉田代

道多二通り

ひやみ

小く

黒沼

赤沼

つぼみ

山

原田

田代

山

原田

田代

山

原田

田代

山

原田

田代

山

原田

田代

山

原田

田代

山

原田

白田 二里三丁

みどり 二里七丁

下大坂 三丁

横井 二里

大坂 二里

大坂 二里

下大坂 二里

小川 二里

又みどり 二里

松原 二里

一泊 二里

一矢上 二里

大坂 二里

南の約 二里

大坂 二里

松原 二里

大坂 二里

大坂 二里

さか 二里

いり 二里

牛津 二里

小田 二里

加瀬 二里

塩田 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

いり 二里

赤白 季野 二里

七十安を文世久又

小 伊丹 四里

乃二不亦口也

百八十五又百七又

小 尾崎 三重

百五又百七又

合 新橋 四重

乃今藤崎乃法

江戸 四重

高西 松戸 一重

松戸 小金 一重

小金 二重

赤原 二重

有川 下り舟入里

鹿嶋 いさごし

是橋 四重

矢上 日又 一里

比呂坂 一ツ山越

日又 一ツ山越

日見 二里

長崎 二里

江戸 四重

高西 松戸 一重

松戸 小金 一重

小金 二重

赤原 二重

有川 下り舟入里

鹿嶋 いさごし

是橋 四重

本町 三町目

西村 源 六

下谷 御成 小路

足利 屋 勘 六

日本 橋 通 三町目

前川 六左衛 門

天明四 甲辰 三月 吉辰

江都

書林

右諸國道中記、江戸及赤原、
相次令再松考也

